



<フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

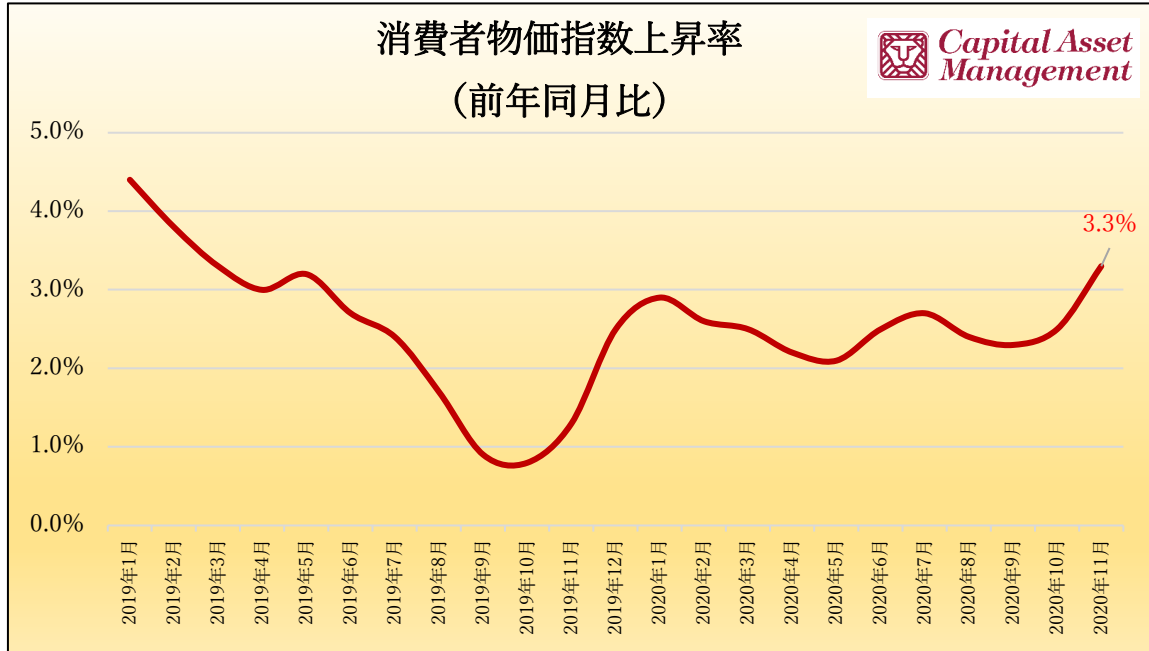
2020年12月7日

フィリピンの11月の消費者物価指数 (CPI)

+3.3%に加速

フィリピン統計局(PSA)発表の同国11月の消費者物価指数(CPI、2012=100)は前年同月比+3.3%となり、2019年5月(+3.2%)以来+3%越えの水準まで加速した。新型コロナウイルスや台風と洪水の影響で肉や野菜などの食品価格が上昇したことが主因。

物価上昇率を項目別に見ると、物価指数に占める割合が最大の食品・非アルコール飲料は+4.3% (前月比+2.2ポイント)、アルコール飲料・たばこも12.3% (前月比+1.0ポイント) といずれも前月から加速。



<http://www.capital-am.co.jp>

以上